



輝け、大越っ子

第 19 号

《かしこく・やさしく・たくましく》 発行 日 平成 28 年 12 月 22 日
発行責任者 校長 根内 喜代重
福島県田村市立大越小学校

子どもたちに「力をつける」授業に！

～ 幼・小・中連携授業研究会 ～

11月25日（金）、大越地区の小・中学校とこども園の教員が本校を会場として授業研究会を行いました。本校6年生の算数「拡大図と縮図」の授業を全員で参加し、学力向上を図るための指導方法の工夫改善などについて熱心に話し合いました。



指導力を高め合う教師！

講師として、福島県教育センター指導主事のご経験がある都路中学校の富岡信校長先生をお招きし、小・中連携の視点からご指導いただきました。また、学力向上や生徒指導などの部会に分かれて情報交換などを行いながら、子どもたちの望ましい成長のための具体的な取り組みについて話し合いました。



学び合う子どもたち！

～ 校内授業研究会 ～

子どもたちに力をつけるためには、教師が力をつける必要があります。そのために日々「わかる・できる」授業づくりに努めるとともに、全学年で授業研究会を実施するなどして指導力の向上を図っています。後期の授業研究会の一端をご紹介します。



1年道徳 「みんなで使うものを大切にし、約束やきまりを守ろうとする心を育む」授業です。登場人物の気持ちを考えながら、自分の考えをしっかりと述べていました。(10/13)

2年生生活科

「遊び方の紹介パンフレットを書いて説明できる」という授業です。友だちと相談しながら順序に気をつけて分かりやすく書いていました。(11/17)



3年理科

「実験結果をもとにゴムのはたらきについてまとめる」授業です。ゴムを伸ばす長さや車が進む距離の関係を考えながらまとめていました。田村市教委の小荒井新佐指導主事から子どもの学ぶ意欲を引き出し学力を高める指導方法などについてお話いただきました。(11/30)



4年算数 「様々な形に並んだドットの数の数え方を工夫しながら、計算の決まりについて理解する」授業です。自分が考えた数え方を説明し、一つの式に表す工夫を通して数え方と式の関係を理解していました。(11/2)



(※5年生は、6月に実施しています。「学校だより第5号」掲載)

大越っ子の学びを公開しました！

10月20日（木）田村地区小学校教育研究会学習指導法研究会

2年1組が「おれたものさし」という読み物資料を用いて「よいと思ったことは勇気を持って進んで行おうとする心を育む」授業を行いました。田村地区内から17名の教員が参加しました。「自分の気持ちをしっかりと書いて、発言できる子どもたちに感心した。」などの感想をいただきました。

12月12日（月）小中学校初任者研修の一環で、今年度採用となった中学校教員4名が本校で研修を行いました。1年生（算数「かけ算やわり算にかかわる初歩的な理解」）と6年生（算数「資料の調べ方」）の授業を参観した後、渡辺典幸教諭と草野かおる教諭から小学校の授業や児童の実態などについて説明しました。



考えを聞き合う2年生



集中して学習する1年生

ダンス、ドッチビー、食育など、専門の先生から教えていただきました！



ダンス教室 「講師として、長嶺剛史先生（福島市）においでいただき、11月28日～12月16日の間、のべ6日間にわたり全学年で行いました。子どもたちは覚えが早く、リズムに乗って楽しく踊ることができました。(写真：5年生)」



ドッチビー教室 「講師として、長峰利樹先生と新妻善成先生においでいただき、12月12日に3年生を対象に実施しました。フリスビーの柔らかいものですので安心してゲームを楽しむことができました。」

みんなの善意をお届けしました！

ボランティア委員会のみなさんが約2週間にわたって「歳末たすけあい募金」を呼びかけてきたところ、11,555円の募金が集まりました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

12月19日（月）に来校された社会福祉協議会大越支所長様に児童代表 石井健太さんからお渡しすることができました。歳末たすけあい募金は、共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に、支援を必要としている人々が安心して暮らすことができるよう実施している募金です。子どもたちの思いや願いがきっと届くはずですよ。

